

広報

たかはる

4

令和7年 No.768
2025.Apr



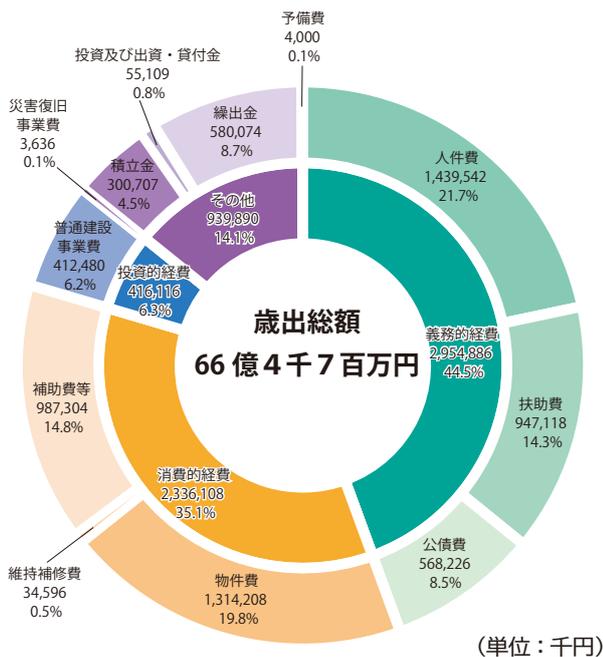
クルクルクルクル

春が来る

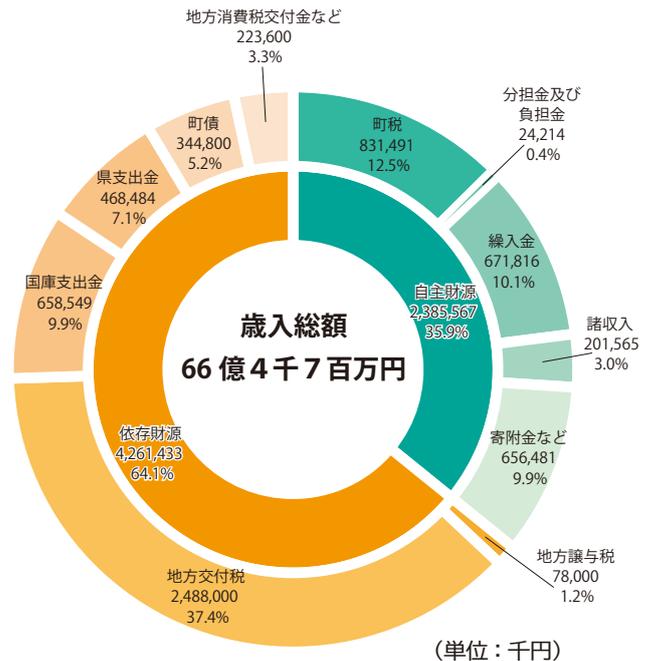
『町民の誰もが住み続けながら、 豊かさと幸せを実感できる町づくり』

令和7年度一般会計当初予算の概要

【一般会計歳出】



【一般会計歳入】



令和7年度当初予算は、厳しい予算編成となりましたが、健康づくりと地域医療の充実や、教育環境の整備、災害に強いまちづくり、農林畜産業、商工業の振興と雇用の創出など、『町民が安心して住み続けられるまち』の実現に向けた予算として、一般会計予算は66億4,700万円、前年度比2億7,400万円の増となりました。

令和7年度の主な新規事業

◇ガバメントクラウドファンディング活用事業	【600万円】
◇おむつのサブスク導入事業	【122万4千円】
◇産後ケア事業	【406万3千円】
◇保育所等における業務効率化推進事業	【132万円】
◇ひとり親家庭等日常生活支援事業	【397万円】
◇農業水路等長寿命化・防災減災事業（鷹巣中尾地区）	【700万円】
◇交通安全対策（単独）西麓・川平線（区画線）	【96万5千円】
◇道路舗装事業（単独）地蔵原・大久保線（舗装・電柱移転）	【1,660万円】
◇危険ブロック塀撤去促進事業	【47万4千円】
◇小中学校閉校記念事業	【500万円】
◇町内小中学校閉校・開校準備事業	【400万7千円】
◇国民スポーツ大会設計業務委託事業	【113万8千円】

令和7年度の 最重点施策

健康づくりと地域医療の充実 【1億6,453万3千円】

医療費削減に向けてスマートウエルネスシティ推進事業を柱とした保健衛生体制の充実を図ります。また、高原病院は地域医療の提供体制を確保しつつ、引き続き経営改善に努めます。



教育環境の整備 【3億3,060万4千円】

令和8年度の施設分離型小中一貫教育校の開校に向けた施設整備等に取り組めます。また、児童生徒の学習機会や学校生活がより充実するよう各種事業の拡充を図ります。

令和7年度の 重要施策

ふるさと納税の推進 【6億8,047万5千円】

好調なふるさと納税への取組は、引き続き地域商社を中心として新特産品開発や本町のPRなど、事業の拡充を図ります。企業版ふるさと納税にも積極的に取り組めます。



町民本位（町民ファースト） の町政運営

アンケート調査等によりいただいたご意見等を、町政や各種計画策定に反映させていきます。また、地域の課題解決に向けた『まちづくり協議会（仮称）』の取組を推進します。

災害に強いまちづくり 【3,304万7千円】

一昨年、昨年の台風や豪雨による被災箇所の復旧に取り組みます。また、防災減災に関する事業の実施や、自主防災組織の強化を図り、災害発生に備えます。

農林畜産業、商工業の 振興と雇用の創出 【2億6,213万円】

基幹産業である農畜産業への支援に継続して取り組みます。また、商工会との連携強化、創業・起業支援、フリーウェイ工業団地への企業誘致を推進し、商工業振興を図ります。

観光の振興 【6,480万9千円】

有形・無形の恵まれた資源を更に活用し、観光協会や地域商社と連携しながら、観光客の誘致や経済発展と活性化に努めます。また、皇子原公園を霧島山系の登山拠点として整備します。

移住・定住の推進 【4,942万7千円】

移住定住に関する各種事業に引き続き取り組みます。また、地域おこし協力隊員の活動の充実により移住定住への波及効果が期待されます。

高齢者支援 【1億9,034万5千円】

高齢者の生きがいや健康づくりにつながる各種事業や、介護等を必要とするご本人やご家族の負担軽減等につながる事業に引き続き取り組みます。



子育て支援・少子化対策 【3億5,566万6千円】

『子ども家庭センター』において、妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的相談支援体制を強化します。また、おむつのサブスク事業等へ取り組み、子育て世代の負担軽減を図ります。



公共施設の整備 【2,245万3千円】

総合的・長期的視点をもって将来に必要な施設機能の在り方について検討を行います。また、必要性・危険性等を念頭に、施設の撤去や修繕を行います。

資源と魅力を生かした 地域の活性化 【3,362万6千円】

外からの目線を本町の活性化につなげる取組の推進や、各地区、団体等の活動への支援を行い、本町の持つ魅力ある資源の保持、発展につなげ、町内外へ情報発信していきます。

地域交通の充実 【1,501万5千円】

乗合タクシーの全域デマンド運行を導入します。このほか、広域的コミュニティバス、地域間幹線バス、JR吉都線など、地域交通の運行維持、利便性の向上へ取り組みます。



クライマックスシリーズ開催

2月22日、九州移住ドラフト会議のクライマックスシリーズが開催され、約3ヶ月間の活動報告が行われました。本町は惜しくも優勝を逃しましたが、選手の目叶貴史さんは、その活躍が評価され、見事、最優秀選手賞に輝きました。

今回のドラフト会議は、単なる移住促進イベントではなく『人と地域との出会い』を創出し、関係人口を増やすことを目的としています。選手たちとの繋がりは今後も継続され、地域活性化の原動力となります。



左から 目叶貴史さん、三輪寧々花さん、寺田愛理さん



生涯学習振興大会開催

3月2日、ほほえみ館神武ホールで、約300人の町民が参加し、令和6年度高原町生涯学習振興大会が開催されました。

今回は、町制施行90周年記念であり、宮崎市のエストレーラ・ウインドアンサンブルにオープニングを飾っていただき、高原中学校吹奏楽部や町内コーラスグループとのコラボ演奏がありました。その後、町内の大正琴やコーラス、ダンスなどが披露された他、西広原自治公民館の県道沿いの花いっぱい活動の報告についての発表がありました。

思い出の竹とんぼ 高く！遠くへ！

3月13日、並木保育園の園児たちが、村原国雄さん(上麓区)による竹とんぼ飛ばしを体験しました。

村原さんは、10年以上この活動を続けており、園児たちのために竹とんぼを制作しています。「卒園の思い出になってほしい。成人を迎えたときに話題になれば」と、子どもたちの成長を願う気持ちを語りました。

園児たちは、誰が一番遠くまで飛ばせるか、高く飛ばせるかを競い合い、歓声を上げていました。



観光振興のために寄附金を贈呈

3月19日、有限会社 高山三幸観光・宮崎の代表取締役 濱松修三さんが来庁され、100万円の寄附金を贈呈されました。

濱松さんはあいさつの中で「今回の寄附は、観光振興のために活用して欲しい」と想いを話されました。

同社は、本町に本社を構え、観光バス、貸切バス、旅行業などの事業を展開しており、本町でも、スクールバスや福祉バスの運行等を担っております。

学生が提案する高原の新たな可能性

3月19日、宮崎大学地域資源創成学部の学生2名が、約1ヶ月間に及ぶ高原町でのインターンシップ(職場体験)の成果発表会を行いました。

『若者目線での『高原町への誘客施策』の立案』をテーマに、町内での就労体験に取り組んだ他、町内での宿泊、観光名所への訪問など観光客目線での高原町も体験しました。

成果発表会当日は、役場職員や町内団体、関係者など約15名と意見交換も行いました。



久保田菜々心さん



内村美咲さん



スポーツ・文化表彰授与式

3月21日、令和6年中に県大会において優秀な成績を収められた方や県選抜に選出されて、上位大会等で活躍した方、更に全国大会や九州大会で上位の成績を収めた方に対し、高原町スポーツ・文化表彰授与式が行われました。

今回は、スポーツ・文化部門、合わせて30の個人・団体の方々が受賞されました。部門ごとの表彰後、受賞者を代表して、サッカー競技で活躍された吉田唯竜さんが、感謝の気持ちと今後の抱負について語られました。(順不同・敬称略)

◎スポーツ大賞

- グラススキー競技 井上 斗真(高原中2年)
- サッカー競技 吉田 唯竜(神村学園高3年)
- 自転車競技 岩元 美佳(鹿屋体育大3年)

◎文化大賞

- 民謡部門 佐藤 元侍(高原小4年)
- 郡山 響生(広原小5年)

◎スポーツ優秀賞

- 野球競技 甲斐 安珠(高原中1年)
- 小村 真愛(高原中1年)
- 林 亮佑(明豊高2年)
- バレーボール競技 篠原 志緒(小林中3年)
- 瀬戸山 文汰(都城工業高3年)
- 陸上競技 温水 英真(小林高3年)
- 九嶋 恵舜(安川電機陸上部)
- サッカー競技 F.C. VERTEX

◎スポーツ賞

- 新体操競技 山之内 惇貴(高原小3年)
- 有村 優佑(高原小3年)
- 曾山 蓮斗(狹野小3年)
- 山之内 遥哉(高原小5年)

- 少林寺拳法競技 佐藤 勘太(高原小5年)
- 赤川 吉優(高原小5年)
- バレーボール競技 小中原 叶夢(高原中2年)
- サッカー競技 勝目 大翔(高原中2年)
- 剣道競技 長崎 哉斗(高原中2年)
- 増田 結(高原中3年)
- 柔道競技 外村 瑠菜(高原中3年)
- 陸上競技 古川 詠恵(小林秀峰高1年)
- 野球競技 高原野球スポーツ少年団
- バレーボール競技 高原少年バレースポーツ少年団
- 高原中学校女子バレーボール部
- 高原中学校男子剣道部

◎文化賞

- 吹奏楽部門 今別府 大聖(高原中3年)

所属は令和7年3月1日時点

桜まつり 笑顔咲く一日！

3月23日、桜の開花を後押しするような温かい気候の中、皇子原公園にて、『桜まつり2025』が開催されました。

高原町地域おこし協力隊である村田健さん（下広原区）が高原町や商店街を盛り上げようと企画・運営。会場では、キッチンカーや屋台が出店する他、様々な旧車が集合したり、BBQが楽しめたりと来場者を魅了しました。

また、ステージではダンスや太鼓演奏などが披露され、会場を盛り上げました。



皇子原公園で木のお守りづくり

3月23日、皇子原ヒュッテ（皇子原公園内旧レストハウス）にて森育イベント『木のお守り『LIEN（リアン）づくり』』が行われました。

LIENとは、フランス語で『つながり』という意味があり、高原町の森育サポーターにより、同じスギの木から大切な人との思いや絆を形にするための木のお守りづくりが企画されたものです。参加者は、森育サポーターの方から説明を受け、世界に一つだけのLIENづくりを楽しんでいました。

ご存じですか？行政相談委員

この度、高原町の行政相談委員に倉掛祐有さん（上麓区）が委嘱されました。任期は、令和7年4月1日から令和9年3月31日までです。行政相談委員は、総務大臣から委嘱された住民と行政のパイプ役で、無報酬で行政に対する苦情や相談を受け付け、助言や関係機関に対する通知などを行っています。相談は無料で、秘密は堅く守られます。

お気軽にご相談ください。

高原町役場総務課行政係 ☎42-2112

宮崎行政監視行政相談センター ☎0985-24-3370



全ての保育施設にコットを導入

この度、町内全ての保育施設にコット（お昼寝用ベッド）を導入しました。コットは汚れても水洗いや消毒が手軽にできるなど衛生面に優れており、保護者が敷布団を持参・持ち帰りする負担もなくなります。

今回、子育て環境の向上に役立ててほしいという思いでいただいた企業版ふるさと納税により導入が実現しました。全ての保育施設で導入する例は少なく、今後も充実した子育て支援に取り組んでいきます。

高原町小中一貫教育校 準備委員会からのお知らせ

高原町小中一貫教育校準備委員会が2月25日（火）に高原中学校で実施されました。

～新しい学校の愛称が『たかはる学園』に決定しました！～

小学校・中学校それぞれの名称は、『高原町立高原小学校』『高原町立高原中学校』となります。

総務部会

- 12月の第4回準備委員会で協議された内容について反映・修正した学校運営協議会規則を再提案し、承認いただきました。教育委員会定例会に議案として提出しました。
- 町内の小中学生から公募した、校歌、校章についてのアイデアの応募状況を説明しました。今後、完成に向けて具体的に動き始めます。
- 令和7年度、学校運営協議会の運営やスクールバスの運行の詳細について協議していきます。

式典部会

- 各閉校式実行委員会では、各地区でそれぞれ特色のある式典の計画や記念誌の作成が進んでいることがわかりました。
- 『たかはる学園』の開校記念式典は、開催時期や会場、実行委員会組織等を考慮しながら、関係各所と調整をしていきます。

教育部会

- 令和7年度の乗り入れ授業の実施について、可能な教科・領域等で実施することを確認しました。
- 令和8年度に小学校・中学校で交流できる授業や行事について検討をして、令和7年度中に試行できる内容は実施することにしました。

事務部会

- 統合する4つの学校の文書を保管する場所を決定しました。今後、保管文書の精選や保管場所の片づけ等を進めていきます。

<訂正とお詫び>

広報たかはる2月にありました、閉校式の日程に間違いがありました。

下記の通り、訂正しお詫び申し上げます。

誤：高原小学校：2月21日（土）午前 → 正：高原中学校：2月21日（土）午前

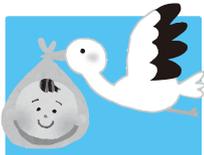
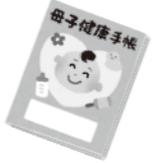


【お問い合わせ先】教育総務課 ☎42-1484



ほほえみ館通信

妊娠期から子育て期（就学前）のスケジュール紹介！



妊娠期

- 母子健康手帳交付
- 出産応援ギフト
- 出産サポート 119
- 出産応援事業補助金

妊娠の診断を受けたら、妊娠届出が必須！
(原則)毎月第2・4火曜日 9:30～11:30

妊娠1回につき50,000円交付 ※妊婦本人との面接必須
緊急の出産時に、救急車で産院等へ搬送する制度
妊娠22週以降、妊産婦健診の通院費用等の経済的負担軽減を目的とし、32,000円補助



出産～
産後2か月

- ◎ 児童手当・乳幼児医療費助成制度申請
- ◎ 産婦健康診査(2回)
- ◎ 1か月児健康診査(個別)
- ◎ 産後ケア事業

産後2週間と産後1か月の時期に受診
助成券を使用し、医療機関で健診を受診
ショートステイ(短期入所)型、通所型、訪問型があり、ご希望に沿った利用をご提案！
※利用内容詳細は、お問合せください。

- ◎ 赤ちゃん訪問

お子さまの体重測定やお子さまの発育、お母さんの産後の体調などについてお話

生後2か月
～3か月

- 予防接種開始
- 子育て応援ギフト

かかりつけ小児科医等で予防接種を受けよう！
出生児1人につき50,000円交付
※赤ちゃん訪問等による面接必須



3か月
～1歳

- ◎ 乳児健康診査(集団)
- ◎ 乳児健康診査(個別)

年4回、ほほえみ館多目的室(和室)で実施
助成券を使い医療機関で健診を受診
1回目：生後6か月まで
2回目：生後7か月～11か月まで

予約不要



1歳6か月

- ◎ 育児学級

年3回、ほほえみ館多目的室(和室)で開催
親子で音楽に触れたり、体を動かしたりしよう！！

事前予約制

- ◎ 1歳6か月児健康診査(集団)

1歳6か月～ ※対象者には個別通知あり

- 3歳6か月児健康診査(集団)

3歳6か月～ ※対象者には個別通知あり

- 4・5歳児成長発達調査

発達専門員による保育園訪問

- むじっ子成長発達相談会

公認心理師や言語聴覚士による発達相談

事前予約制



小学校入学

この他にも、ご活用できる事業があります。保健師などの専門職と一緒に考え、ご家族の皆さんをサポートさせていただきます♪

町長コラム

いっぺんいっぺん高原

神武天皇の縁



初代天皇の神武天皇は、狭野の皇子原でご生誕になり、高原町内で幼少期を過ごされたといわれています。『日本書紀』には神武天皇の幼名を『狭野尊へサノノミコト』と号す』とあり、神武天皇が狭野でご生誕されたとする根拠の一つになっていきます。高原町内には皇子原神社の一角にご生誕の場所とされる『産場石（うべし）』、そして、宮の宇都・都街道・皇子港・狭野渡・馬登などのゆかりの地名が残っています。宮の宇都は皇居『高千穂宮』があつた場所とされており、『当地は、神武天皇が生まれて幼少期を過ごした所と伝えられているので天皇をお祝いする。』との内容が記された碑があります。この碑は神武天皇即位から2600年目に当たる昭和15年に奉祝行事として宮崎県奉祝会が建立したものです。

狭野尊は14歳の時に現在の宮崎市に移り、豊かで平和な国づくりをめざして45歳の時美々津港から船出し、途中幾多の困難を乗り越え、出発してから7年目に大和の国（現在の奈良県）で初代天皇に即位されました。この一連の説話は『神武東遷（東征という言い方もあります。）』という呼び方をし、記紀（古事記・日本書紀）にも記されています。

神武東遷に関わる本町の狭野神社、宮崎市の宮崎神社、奈良県橿原市の橿原神宮は、いずれも神武天皇をご祭神として祀っています。このような縁から本町では宮崎市、橿原市、そして宮崎神宮、橿原神宮との連携を進めています。日本発祥地まつりでは宮崎神宮の宮司さんに神武天皇と本町の関係についてお話をいただきました。獅子舞、雅楽、巫女舞などを披露してもらっています。本町からは毎年10月26日に催行される例祭への参列、ご神幸祭（神武様）の行列に参

加しています。

橿原市との関係については、昨年7月に橿原市長が本町を視察に来られ狭野神社や御池などを見ていただきました。連携を進めていく上で民間同士の交流も大事になってくることから、高原町商工会からも橿原市を訪問してもらっています。なお、宮崎市と橿原市は、昭和41年2月11日に姉妹都市の盟約を交わし、市民・行政・文化・経済・災害復旧といった様々な分野で交流を行っています。

宮崎神宮の宮司さんのお取り計らいで昨年の10月3日に秋季大祭に参列した際、橿原神宮の宮司さんから『神武天皇がご生誕された宮崎県高原町から町長が参列している』との紹介があり、身に余る光栄と共に参列者の神武天皇への深い崇敬の念を感じざるを得ませんでした。

このような縁を通じて連携ができるのは、高原町が日本建国の原点であり、日本発祥の地だからこそです。

今後の具体的な連携については、民間を含めた交流を行いながら、観光や産業の振興につなげていき、高原町民にとって誇りと郷土愛を醸成していきたいと考えています。

さかほこ 高原俳句会

四月号



高原

口丸く水面の春を吸ふ緋鯉

佐土原 武幸

老いどちの集いて弾む花の下

横田 修

れんげそう姉の戴冠慎ましく

内村 登志美

バックミラー記憶を消して白牡丹

入佐 典子

山吹や家の標しるべに陽の当たり

田中 廣子

惜春やばさりと枝を落とす音

岩崎 富美子

我が庭で会議白熱百千鳥

小村 明子

母の手をぎゅと握りしめ入学し

今西 由美子

軍馬の碑桜名所となりけり

坂元 孝徳

春眠や二度寝懐かし若かりし

中園 直子

生活の変化に合わせた防災対策

新年度を迎え、進学・就職・引っ越しなどで環境が変わる4月は、防災意識を見直す絶好の機会です。今回は生活の変化に合わせた防災対策について考えます。

①家庭の防災リセット！新年度の備えチェック

- ・ 防災グッズの点検(食品・水・医薬品の賞味・使用期限のチェック)
- ・ 避難経路・避難所の確認(新しい住居・職場・学校周辺の防災マップを確認)
- ・ 家族の連絡手段を決める(災害用伝言ダイヤル・SNS・メッセージアプリの活用)

②春に気をつけたい自然災害とその対策

- ・ 春の強風・突風・竜巻に注意(屋外での安全確保、飛来物対策)
- ・ 大雨対策(排水溝・雨どいの掃除、ハザードマップの確認)

- ・ 地震発生時の対応(家具固定の見直し、職場・学校での避難計画を再確認)

③地域で防災力アップ！ご近所とつながる防災のすすめ

- ・ 地域の防災訓練に参加しよう(自治体・自主防災組織の取り組みをチェック)
- ・ ご近所との助け合い(高齢者・子どもがいる家庭との連携)
- ・ 地域の避難計画を知る(指定避難所・指定緊急避難場所の確認)

④実践！家族でやってみる防災トレーニング

- ・ 『もしも』を想定したシミュレーション(夜間・外出時の対応を考える)
- ・ 家の中での安全対策を話し合う(家具の配置、防災グッズの置き場所)
- ・ 非常食を実際に食べてみる(ローリングストック法の実践)

4月は新しい環境での生活が始まる大切な時期。この機会に、防災意識を高め、日常の中で無理なくできる備えを考えてみましょう。

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。下記の URL に空メールを送るか、右記の QR コードを読み取る事で、登録することができます。町民の皆さんの登録をお願いします。
 URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)



こくほのコミニ

～ 国民健康保険税の
 暫定賦課廃止について ～

国民健康保険税条例の改正に伴い、令和7年度から国民健康保険税は4月の暫定賦課を廃止します。これにより、納期の回数が10期から9期に変更となります。

納期回数が減ることにより、各期の納付額が増える場合がありますが、年間の保険税額には影響しませんので、引き続き納期内納付の御協力を宜しくお願いいたします。

暫定賦課廃止の対象者は、普通徴収(納付書・口座振替)で納付される方となります。

ただし、特別徴収(年金からの天引き)の方は、対象とはならずこれまでどおり年金支給月に年金から天引きされて納付することとなります。

【国民健康保険税の納期】

令和6年度まで		
税額計算方法	納期月	
暫定賦課	1期	4月
	2期	7月
	3期	8月
	4期	9月
	5期	10月
	6期	11月
	7期	12月
	8期	1月
	9期	2月
	10期	3月

4月に仮の国民健康保険税を算定し、7月に前年中の所得を基に対象年度の同税を算定します。



令和7年度から		
税額計算方法	納期月	
本算定賦課	1期	7月
	2期	8月
	3期	9月
	4期	10月
	5期	11月
	6期	12月
	7期	1月
	8期	2月
	9期	3月

4月に行っていた仮の国民健康保険税の算定を廃止し、7月に前年中の所得を基に対象年度の同税を算定し確定します。

お問い合わせ先
 町民課保険係 ☎42-1067

お知らせ

マイナンバーカード

休日の窓口開設

仕事や学業などで、平日に窓口へ来られない方のために、次の日程で休日の窓口開設を実施します。

【4月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 4月27日(日)

午前8時30分～午後4時30分
(正午～午後1時を除く)

○場所 高原町役場1階

町民課住民係

○予約締切日 4月23日(水)

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

・休日開庁については予約制ですので、必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁しません。

・正面玄関は施錠されているため、役場西側(小学校側)から入ってください。

・窓口ではマイナンバーカードに關する手続きのみ受け付けます。各種

証明書の発行や住民異動届は受けできません。

・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067



転出届・転入予約は

マイナポータルで

マイナンバーカードを所有している人は、マイナポータルからオンラインで転出届および転入予約(来庁予定の連絡)ができます。詳しくは、デジタル庁ホームページをご覧ください。

※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。

◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067



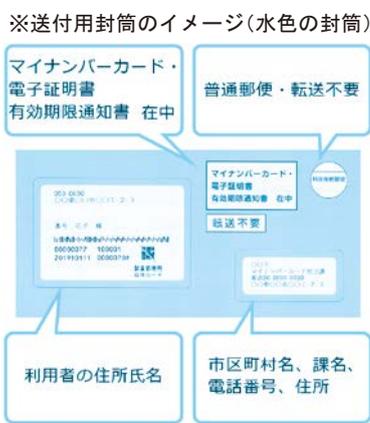
マイナンバーカード及び

電子証明書の更新

マイナンバーカードには、カード本体の有効期限(発行日から10回目の誕生日まで(未成年者は5回目))とカードに搭載された電子証明書の有効期限(年齢問わず発行日から5回目の誕生日まで)と2種類あります。いずれも有効期限を迎える方に対し、有効期限の2～3か月前を目途に有効期限通知書が送付されます。

更新にかかる手数料は、無料です。有効期限前に更新の手続きを願います。

詳しくは高原町ホームページをご覧ください。



◎お問い合わせ先

町民課住民係

☎42・1067



乗合タクシーの

利用登録について

自宅から町中央停留所までを運行する乗合タクシーが、4月1日より町内全域で開始されました。

乗合タクシーを利用する際には事前の登録手続きが必要となりますので、希望される方は総合政策課までお越しください。

なお、自家用車を所有していない等、ご来庁が困難な方は自宅訪問も可能ですので、その際は電話にてご連絡ください。

○場所

高原町役場2階総合政策課

○時間

午前8時30分～午後5時

○持ち物

本人確認ができる証明書類1点

○利用者条件

・高原町民で小学生以上の方
・介助なしでタクシーの乗り降り可能な方。ただし介助者が同乗する場合は利用可。

◎お問い合わせ先

総合政策課企画政策係

☎42・2115



高病原性鳥インフルエンザ 発生防止対策

県が高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）に関し、3月上旬に家きん飼養農場等に対する発生防止対策通知を發出しました。

県内には、HPAIウイルスを持ち運ぶ渡り鳥が未だ多数留まっている状況のため、今後も県内の広範囲にかけてウイルスが拡散されるものと推測しています。

また、愛玩用（ペット）として鳥（鶏）を飼育されている方につきましても、感染した場合はHPAIの発生として取り扱われることとなります。

○高病原性鳥インフルエンザとは

・ヒトのインフルエンザとは異なるA型インフルエンザウイルスによる鶏やアヒルなど家きんの法定伝染病です。

・ウイルスは、毎年秋以降に、シベリアなど大陸から飛来するカモ類により国内へ持ち運ばれ、飼育されている鳥にも感染します。

○ウイルスに感染しないポイント

◎鳥や野生動物との接触を避けましょう。

・鳥は小屋の中で飼育し、庭などで放し飼いをしないようにする。

・飼育小屋の中へ野生動物が入らないように、隙間はネットや金網などにより塞ぐ。

・野鳥が鳥に近づかないよう、エサや飲み水の容器は飼育小屋の中に置く。（飲み水は水道水を与えるようにする。）

◎こまめな清掃と消毒を行いましょう。

・鳥のお世話をするときには、専用の長靴などに履き替え、飼育小屋の出入口で長靴を消毒する。

・エサや水はこまめに取り替え、鳥の排泄物は定期的に処理する。

・定期的には鳥小屋やエサの容器などを消毒する。消毒薬は、塩化ベンザルコニウム（一般的に逆性せっけんと呼ばれるもの）やアルコールなどの薬剤がウイルスに有効。

・鳥のお世話をした後は、『手洗い』と『うがい』を行う。

◎毎日、健康観察を行いますよう。

・日頃から鳥をよく観察する。
・複数の鳥が同時又は連続して死亡するなど、HPAIを疑う場合は、最寄りの家畜保健衛生所へ連絡する。

◎お問い合わせ先

都城家畜保健衛生所

☎0986・62・5151

グラウンド・ゴルフ教室開催

本町は住民が健康で元気に幸せに暮らせる新しい都市モデルであるSWC（スマートウエルネスシティ）構想に取り組んでいます。

その一環として、誰もが気軽に取り組み、健康増進、介護予防にも期待できる生涯スポーツとして、グラウンド・ゴルフを推進しています。

グラウンド・ゴルフ教室では、グラウンド・ゴルフ協会の普及指導員が未経験者や初心者の方、練習を積みみたい方を対象に楽しんでいただくよう懇切丁寧にお手伝いをします。この機会に、ぜひ、ご参加ください。

○日時 4月20日(日)

午前9時～午前11時

※予備日 4月27日(日)

○今後の予定

第2回 6月8日(日)

※予備日 6月15日(日)

第3回 7月13日(日)

※予備日 7月20日(日)

○場所 総合運動公園ふれあい広場

○費用 無料

○対象者

未経験者・経験の少ない方

○その他

・道具のない方は協会で購入します。

・当日参加も可能ですので、お気軽にお越しください。

◎お問い合わせ先

高原町グラウンド・ゴルフ協会
会長 折尾雄二

☎080・1789・5292

マイナ救急システムについて

令和7年度から『マイナ保険証を活用した救急業務の円滑化』を図るための『マイナ救急システム』の実証事業が始まります。

マイナ救急の認知度向上を目的に、マイナ救急とは何か、その有用性や全国展開について紹介するためのショートムービーを作成していますので、ぜひご覧ください。

ショートムービー
二次元コード



◎お問い合わせ先

西諸広域行政事務組合中央消防署
高原分遣所

☎42・1373

銃砲刀剣類登録審査会

火縄銃や日本刀等の銃砲刀剣類については、原則所持が禁止されていますが、美術品もしくは骨董品として価値があるものについては、銃砲刀剣類所持等取締法に基づき登録することにより、所持することが認められます。

家屋等から発見された場合は、所轄警察署に届け出た上登録審査を受けないと、法律により処罰されますのでご注意ください。

○日程

- 5月26日(月) …①
- 8月25日(月) …②
- 11月5日(水) …③
- 2月3日(火) …④

○時間

午前9時30分から正午まで

午後1時から午後4時まで

○場所

- ・宮崎県庁7号館4階742・744号室 (日程①・③)
- ・宮崎県庁防災庁舎5階52・53号室 (日程②・④)

※日程により場所が異なるのでご注意ください。

○その他

火縄銃等の古式銃砲の登録審査は、5月、11月のみです。

◎問い合わせ先

【審査に関する内容】

宮崎県教育庁文化財課

☎0985・26・7250

【発見・届出等に関する内容】

教育総務課文化財係

☎42・1484

相談

休日(土曜日)無料公证相談

都城公证人役場では、身近な民事上の紛争予防と紛争解決の一助として毎月第4土曜日に無料相談所を開設しています。

○日時

4月26日(土)、5月17日(土)

午前9時から午後5時まで

※事前予約要

○場所 都城公证人役場

○内容

遺言・相続・任意後見契約・尊厳死宣言・死後事務委任契約・金銭質借契約・離婚給付契約等の公正証書作成に関する相談



募集

『みんなの広場』募集中

広報たかはるの裏表紙『みんなの広場』は、皆さんから寄せられた情報を掲載しています。

町内の美しい風景、珍百景、わが子の写真、自慢の一品、高原町出身で活躍している人などなど、どのような事でも構いません。

写真や記事の内容はメールで頂くか、お電話をいただければ取材及び撮影に伺います(町外は要相談)。

ぜひ、皆さんの知っている身近な情報をご提供ください。

◎お問い合わせ先

産業創生課たかはるPR係

☎42・2128

○その他
・相談料は無料で秘密は厳守されます。

◎お問い合わせ先

宮崎地方務局所属都城公证人役場

☎0986・22・1804

オススメ新着本①

「秋季限定栗きんとん事件(上)(下)」シリーズ

著者/米澤 穂信 出版社/創元推理文庫



直木賞作家の米澤穂信さんによる、先日紹介した『小市民シリーズ』の続刊。『小市民として生きる』のために互恵関係を結んでいる小嶋くんと小佐内さん。高校2年生の夏に起こった『夏季限定トロピカルパフェ事件』を境に互恵関係を解消し、それぞれ恋人

ができる等の高校生活を謳歌していたところに、市内で連続放火事件が発生。1年に渡り次第にエスカレートしていく事件に、二人が巻き込まれていく…。

その他の新刊

- 『宣伝は差異が全て-邪神ちゃんドロップキックからマーケティングを学ぶ-』(柳瀬一樹、太田出版)
 - 『観光消滅-観光立国の実像と虚像-』(佐滝剛弘、中央公論新社)
 - 『デジタル生存競争-誰が生き残るのか-』(ダグラス・ラッシュコフ、ボイジャー)
 - 『要・調査事項です! ななほし銀行監査部コトリ班』シリーズ(きりしま志帆、集英社)
- ※きりしま志帆さんは、えびの市出身の作家です。

お知らせ

図書の貸出期間は2週間となります。返却期限までに返却されないと、次の利用者が借りられない等の不都合が生じます。図書の期限内返却をお願いします。

また、返却時に水濡れ等の汚損や破損があった場合は、弁償していただくこととなります。あらかじめご了承ください。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30~17:00 休日 10:00~16:00

4月の閉室日 29日(火・祝)

5月の閉室日 3日(土)~6日(火)

※急遽、休みになる場合がございます。ご了承ください。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係
☎42-1484



寄付 社会福祉協議会へ2月受付分

香典返し(敬称略)

【遺族】	【続柄】	【故人】	【地区名】
勝吉 恵子	夫	伝七	並木区
福元 康人	妻	イヅ	蒲半田区
有村 ミチ子	夫	照男	常盤台区
山下 政雄	叔父	正人	下麓区
酒匂 清治	母	コミ	上広原区
末永 長幸	父	紀生	下広原区

☆ありがとうございました。

110番 だより

2月の交通事故発生状況

人身	0	年計	3
物損	6	年計	24

国際電話からの特殊詐欺が急増中!!

近年、国際電話番号を悪用した特殊詐欺が急増しています。特に、見知らぬ国際電話番号からの着信による被害が多発し、警察庁は注意を呼びかけています。

『+1』『+44』などの『+(プラス)』から始まる着信電話は、全て国際電話です。

国際電話からの着信が不要な方は

『国際電話不取扱受付センター』へ申込み!

- 申込用紙・専用封筒は各警察署の生活安全課まで
- 問い合わせ先：国際電話不取扱受付センター
☎0120-210-364
オペレーター：平日9:00~17:00
自動音声案内：平日、土日祝24時間

不審に思ったりトラブルに遭った場合は、警察安全相談又は最寄りの警察署にご連絡ください。

●お問い合わせ先

警察安全相談 ☎#9110 小林警察署 ☎23-0110

119番 だより

2月の出動状況

火災	1	年計	4
救急	38	年計	85

2月中、高原町で1件の火災がありました。

火の取り扱いには十分注意しましょう。

人口の動き

町の現住人口		前月比	前年同月比
総人口 (人)	7,854	-20	-235
男 (人)	3,709	-10	-130
女 (人)	4,145	-10	-105
世帯数 (世帯)	3,592	-4	-52

現住人口調査
令和7年3月1日現在

転入	10	出生	3
転出	16	死亡	17



4月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 火	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課
9 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
	教育委員会定例会	町中央公民館	13:30～	教育総務課
10 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	フードドライブ	役場 正面玄関前	10:00～12:00	健康課
11 金				
12 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
13 日				
14 月	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
15 火	健幸運動教室(体操)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	3歳6ヶ月児健診	ほほえみ館 和室	13:00～13:30 受付	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
16 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
17 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
18 金	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区 の各ごみ集積所	8:30まで	町民課
19 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
20 日				
21 月				
22 火	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	健康課

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
23 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課
24 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
25 金				
26 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	健康課
27 日				
28 月				
29 火	● 昭和の日			
30 水	廃プラリサイクルの日	各ごみ収集所	8:30まで	町民課

5月のカレンダー

1 木	健幸運動教室(ヨガ)	ほほえみ館	10:00～11:00	健康課
	トレーニングコース	ほほえみ館	18:00～21:00	健康課
2 金				
3 土	● 憲法記念日			
4 日	● みどりの日			
5 月	● こどもの日			
6 火	● 振替休日			
7 水	もやせないごみの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民課

今月は、介護保険料(1期)の納期です。

編集後記

待ちに待った春爛漫!

・・・のはずが、今年は例年と様子が違います。そう、花粉です。これまで「花粉症?大変だね」と他人事の私でした。が、ついにその魔の手が。

マスクの中では鼻に詰められたティッシュが、

「今年は花粉が多い」と聞いていましたが、まさかここまでとは思いませんでした。風邪っぽくもあり、体調も優れません。毎年、花粉症に悩まされている妻に敬意を表します。そして高原町、いえ全国の花粉症の皆さん、共に苦難を乗り越えましょう。

外も暖かくなり、外出日和の気持ちの良い日が続きます。花見など春の息吹を感じられるようなイベントが満載です。ぜひ、ティッシュを片手に春の訪れを存分にお楽しみください。

Yu 太郎



高原町ホームページ
QRコード

たかはるのアスリート *Athlete*

高原中学校女子バレーボール部

3月11日、高原中学校女子バレーボール部が令和6年度京王観光カップ第42回九州中学校バレーボール選抜優勝大会出場に係る表敬訪問を行いました。

1月に行われた第42回JA共済杯UMK宮崎県中学校バレーボール選手権大会を勝ち抜き、第3位の成績で九州大会参加への切符を手に入れました。

3月20日から22日にかけて行われた九州大会においては、予選リーグを勝ち抜き決勝トーナメントへ進出。惜しくも敗れましたものの、見事ベスト8の成績を収めました。選手たちの最後まで諦めずボールを追いかける姿は、多くの感動を与えました。



たかはるのアスリート *Athlete*

高原野球スポーツ少年団

3月1日から8日にかけて第14回吉都線100周年記念学童交流野球大会が開催され県内外から59ものチームが参加し、高原野球スポーツ少年団が見事優勝に輝きました。

冬のオフシーズンが明け、初めての大会。トレーニングの成果を存分に発揮した高原野球スポーツ少年団は、日頃の練習で培ったチームワークと繋ぐ攻撃で対戦相手を次々と撃破していきました。

高原野球スポーツ少年団の戦いは始まったばかり。4月、5月には全国大会へと繋がる重要な大会が控えています。今回の勝利を弾みに、さらなる高みを目指して欲しいと期待が高まります。

高原町のSNSをぜひご覧ください！

暮らしに役立つ情報の他、観光、商工業などのルンルンと楽しくなるような高原町のスポットや食べ物、イベントなども発信しています！

